

樹勢強化・玉伸び・着色促進に

葉面散布肥料

メリット®

青 (7-5-3) + 微量元素

黄 (3-7-6) + 微量元素

赤 (0-10-9) + 微量元素

果樹に
最適



ポリリン酸 配合

光合成を促進します。
日照不足や低温時に
特に有効です。

微量元素 配合

代謝を活性化し
生育・果実品質を
高めます。

生育コントロール

生育に合わせて
青・黄・赤を
使い分けできます。

pHが中性

安心して
使えます。

メリット®

散布効果

- ・樹勢強化
- ・果実肥大
- ・熟期促進
- ・着色促進
- ・果実細胞数増加
- ・光合成能力向上
- ・気象災害時の早期回復

肥料登録番号: 生第68819号 68820号 68821号



包装: 1kg 6kg 20kg

株式会社 生科研

熊本県阿蘇郡西原村鳥子312-4
0120-376-831

[受付時間] 平日9:00~17:00

<http://www.n-seikaken.co.jp>

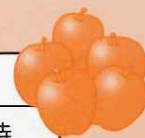
果樹・作物全般にお使いいただけます。

展葉促進…青 果実肥大促進…黄 着色・糖度・品質向上…赤

効果的な使い方

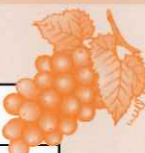
リンゴ(ふじ)

時期	開花後～落花直後	果実肥大期	収穫1ヶ月前～	
使い方	メリット青 300倍 4～5日おきに3回散布 ※満開(受粉)時は避ける	メリット黄 300～400倍 月に2回程度散布	★樹勢が弱い時 初回 メリット黄 300倍 3日おきに 2～3回目 メリット赤	★安定した樹勢の時 メリット赤 300倍 3日おきに 3回散布
目的効果	①貯蔵養分から吸収養分への切替時の 栄養補給 ② 葉面積の早期確保 ③果実 細胞数の増加	①果実の 肥大促進 ② 樹勢の安定	① 着色促進 ②地色の 抜けの促進	



ブドウ(巨峰・ピオーネ)

時期	展葉期	実止まり直後	果実肥大期	収穫1ヶ月前～(とび玉時～)
使い方	メリット青 500倍 4～5日おきに3回散布	メリット青または黄 500倍 4～5日おきに3回散布	メリット黄 400～500倍 適宜散布	メリット赤 300倍 3～7日おきに3回以上散布
目的効果	① 葉の充実 ② 葉面積の確保	①果実 細胞数の増加 ② 樹勢バランスを整える	①玉の 肥大促進	① 着色促進 ② 糖度向上 ③ 減酸 に有効



※袋がけしない時は果実にかからないように棚上散布してください。

ナシ

時期	萌芽期～落花後1ヶ月	果実肥大期	収穫1ヶ月前～
使い方	メリット青 500倍 5～7日おきに3回散布 ※満開(受粉)時は避ける	メリット黄 500倍 落花後30日から収穫まで 7～10日おきに適宜散布	メリット黄 300倍 ※樹勢が強い時は メリット赤 3日おきに3回散布
目的効果	① 萌芽・展葉促進(葉面積の確保) ②枝の 初期生育をよくする ③果実 細胞数の増加	①玉の 肥大促進 ② 品質向上	① 着色促進 ② 糖度向上



メリット® と希釈混用できるカルシウム剤

メリットと希釈混用できるため生育コントロールとカルシウム補給が同時にでき作業の省力化を図ることができます。メリットとあわせてお使いください。

カルシウムを必要とする時期にメリットとカルタスを希釈混用して葉面散布することで作物の品質は更に向上します。

カルシウム葉面散布剤

カルタス®
キレートカルシウム 10%



<包装: 1kg 10kg>

注意

- ・石灰硫黄合剤と混合すると有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用は行わないこと。
- ・目に入らぬように注意し、もし目に入った場合はすぐに水で十分に洗い流してください。
- ・高温で日照の強い時など、不適と考えられる条件での散布は、避けてください。早朝もしくは夕刻の涼しい時に散布してください。
- ・高温で散布後の液剤が乾燥しにくい時や樹勢の弱い圃では、濃度をうすめにするか散布をひかえてください。
- ・うすめた液はその日のうちに使い切ってください。
- ・直射日光を避け涼しい所に保管してください。
- ・沈殿物や結晶を生じることがありますので、よく振ってお使いください。
- ・詳しい使い方については、JAまたは農業技術指導機関にご相談ください。